

みやこ下地島空港ターミナル、 木材利用優良施設コンクールで沖縄県内初受賞

この度、木材利用推進中央協議会（東京都千代田区、会長 鈴木和雄）が主催する、令和元年度木材利用優良施設コンクールにおいて、みやこ下地島空港ターミナルが木材利用推進中央協議会会長賞を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

同コンクールは、木質資源の持続的かつ有効な活用、建築技術・デザイン面での工夫、木材利用による種々の効果の発揮等において優れた施設を顕彰することにより、木材利用の一層の推進を図ることを目的としたもので、当施設は国産のスギを用いた CLT（直交集成材）を大規模に用い、新たな木質デザインの可能性を示した点において評価され、受賞に至りました。

全国 77 施設の応募の中から 13 施設が受賞し、平成 5 年度から始まった本コンクールでの沖縄県内の施設の受賞は初めてです。

本施設では、使用する木材を板の方向が層ごとに直交するように重ねて接着した大判のパネル「CLT」を、空港ターミナルとして全国で初めて屋根の構造材に採用しており、1 棟あたりの CLT 使用量では日本一となります（2017 年 10 月 11 日現在、CLT 協会調べ）。

CLT の利用に対しては、林野庁の森林・林業再生基盤交付金制度を活用しており、沖縄県が定める地域材（沖縄県内で流通する県産又は九州産材等）を使用して、地域の森林・林業再生への貢献を目指しています。

以上



▲CLT（直交集成材）を活用したチェックイン棟



▲木材の温もりを活かし民芸品等を展示したラウンジ棟

■「みやこ下地島空港ターミナル」について

概要

開業日：2019年3月30日

所在地：沖縄県宮古島市伊良部字佐和田 172 番地

敷地面積：32,586 m²

規模・構造：RC造+CLT造・地上1階建

主要施設：チェックインカウンター数12箇所、搭乗ゲート3

箇所、到着ロビー 国際線・国内線各1箇所、飲食店2店舗、物販店3店舗（免税店含む）、レンタカー受付カウンター、ATM



「空港から、リゾート、はじまる。」をコンセプトとした空間づくり

キーコンセプトを「空港から、リゾート、はじまる。」と掲げ、空港利用者や航空会社の視点に立った施設づくりに取り組んでいます。空港に到着した瞬間にリゾート体験のはじまりを感じてもらえるよう、豊かな緑や自然の光を取り込み、航空機への搭乗直前まで利用者がくつろげる空間を演出します。

国際線を受け入れる専用施設を設け、スムーズな入国・出国動線を確認する等、利用者の動線を意識した設計となっており、使い勝手の良さを追求しています。



■木材利用優良施設コンクールについて (<http://www.jcatu.jp/concours/> より引用)

主催：木材利用推進中央協議会

後援：農林水産省 国土交通省 環境省

賞の構成：

内閣総理大臣賞（1点）、国土交通大臣賞（1点）、環境大臣賞（1点）、農林水産大臣（1点）、林野庁長官賞（3点）、木材利用推進中央協議会会長賞（4点）

対象施設：

平成27年4月～令和元年8月までに竣工した以下の施設。

ア 木造建築物、内装材利用施設

学校等施設、研修・多目的交流等施設、保育園等施設、展示・資料館等施設、保健・保養・ケア・病院等施設、住宅団地等施設、体育館・音楽堂等施設、庁舎・事務所施設（商業建物施設を含む）

イ 街づくり施設

公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設（木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等）等